



図書館で地震に遭ったときは・・・。

～東日本大震災から2年、図書館での災害を考える～

平成23年3月11日金曜日、午後2時46分。みなさんはどこでどのように過ごされていましたか？

東日本大震災では中山町でも震度5強と大きく揺れました。

当時はまだ『ほんわ館』がオープンしていませんでしたが、今後またいつどこで地震に遭遇するか分かりません。

今回はもし『ほんわ館』にいる時に地震に遭った場合について書きたいと思います。

！揺れを感じたら！

①落ち着いて、まず自分の身の安全を確保する。

本棚やガラス窓、照明の下から離れる。机の下に隠れる。

②揺れがおさまったら、図書館職員の指示・誘導に従って行動する。



慌てて外に飛び出したり、走って行動するのは危険です。

揺れがおさまるまでは、頭を保護し身の安全を確保しましょう。

小さなお子さんと一緒に来館された時は、いつでもそばに行けるよう、館内でも常に目の届くところにいてあげてください。

春休みは『ほんわ館』を利用しよう！

図書館で本を読んだり、借りたりするのは無料です

図書館で好きなことを見つけよう！

3月は春休み。進学、進級も決まり1年の中で一番気分がリラックスし、趣味や興味のあることに時間を使える時です。皆さんのやりたいことは何ですか？

☆ほんわ館でできること

- ・大人の本、大活字本、雑誌など約2万5千冊、新聞は6紙
- ・子どもの本、赤ちゃん向け絵本、大型絵本、紙芝居など約1万冊
- ・DVD（アニメ・映画・歴史関係など）約90点

見たり、借りたり
できます。

☆ほんわ館内では

- ・たくさんのお本の中から自由に選んで、好きな席で読めます。
- ・インターネットを使って調べることができます。（1時間利用できます）
- ・お子さんやお孫さんに絵本や紙芝居を読んであげることができます。
- ・2階の学習室では勉強はもちろん、自分のパソコンを持参して使うこともできます。
- ・多目的室は誰でも自由に利用できます。
- （集会など団体での利用の場合は事前に申込みが必要です）
- ・飲食コーナーではお友だちとお話しもでき、飲食もできます。

誰にでも気軽に利用してもらえ『ほんわ館』を目指しています。
皆さんの気に入った方法でお過ごしください。



今月のおすすめコーナー

3月のおすすめコーナーは『卒業・入学のお祝い準備』です。

春は卒業そして入学のシーズンですね。そして、先生やお友達との別れや新たな出会いと新生活へのスタートの季節でもあります。

勉強や部活を頑張って卒業し、ドキドキわくわくの新しい生活を始めるお子さんやお孫さんにお祝いのお料理を作ったり、手作りのぬくもりでバッグ・巾着などをプレゼントして応援してあげましょう。

ほんわ館では、さまざまな本をご用意していますので、どうぞお役立てください。



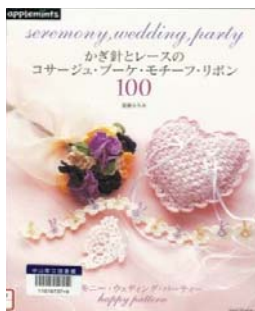
『まいにちルンルン♪
通園通学BOOK』

【出版社】日本ヴォーグ社



『子どもが喜ぶ！
ハッピーイベントクッキング』

【著者】葛 恵子
【出版社】講談社



『かざ針とレースのコサージュ
ブーケ・モチーフ・リボン100』

【著者】遠藤 ひろみ
【出版社】アップルミンツ



『komihinataさんの小さな
ハンドメイドコレクション』

【著者】杉野 未央子
【出版社】主婦の友社

★新しく入った本★ ここに掲載している本は一部です。



『子どものねこ背は治る！』
【著者】須田 隆吉
【出版社】青春出版社



『ホテル・コンシェルジュ』
【著者】門井 慶喜
【出版社】文藝春秋



『黄金の庭』
【著者】高橋 陽子
【出版社】集英社



『イソップのおはなし』
【著者】バーバラ・マクリントック
【出版社】岩波書店